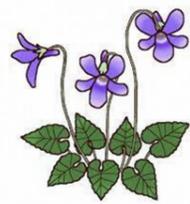


# ひと、ホット、ほっと!



令和4年3月

川越市教育委員会地域教育支援課

## 川越子どもサポート発表会は、紙面開催

2月5日(土)、やまぶき会館において、「川越子どもサポート発表会」が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止のため、紙面開催となりました。

各地区子どもサポート委員会から出された活動報告と発表会で紹介される予定だったスライドを合わせた報告書ができました。冊子の中に、小江戸見つけ隊金賞受賞者7人の作品紹介も掲載しました。また、発表予定の2地区(大東地区、霞ヶ関北地区)の発表資料を別冊で作成しました。



活動報告書・金賞紹介



大東地区発表資料



霞ヶ関北地区発表資料

活動報告書は、昨年度は作成できなかったため、令和2年度と令和3年度の2年間を通じて、各地区子どもサポート委員会で活動できたことや話し合いの経緯、新たな取組へ向けての準備等々、盛りだくさんになりました。この2年間は、改めて「子どもサポート事業」を見つめ直し自分たちにできることは何かを問いつづけた期間だったようです。オンラインを活用した取組も紹介されました。

子どもサポート事業が、来年度も引き続き地域の特色を生かして、学校応援団活動や地域子ども応援団活動の2本柱で展開されていくことを確認し合う内容になりました。

また、子どもサポート発表会が開催されていたら舞台上で作成の思いを発表してもらおう予定であった「小江戸見つけ隊金賞受賞者」の児童生徒の皆さんの作品と発表原稿をまとめた特設ページも掲載しました。このサポート新聞の裏面にも作品と入選者氏名を紹介していますので、ご覧ください。

2月に、この冊子を各公民館等を通じて、参加予定者に配布するとともに、各小中学校にも配布しました。活動報告書は、各公民館・各小中学校に保管用を含めて数冊ずつ配布しましたので、興味のある方はぜひご覧ください。

## 川越子どもサポート発表会 代表地区の発表(概要)

### 大東地区地域子どもサポート委員会

大東地区子どもサポート委員会は、「地域の子どもたちのために、できることを、できる時に、無理せず活動する」を活動方針としています。

令和3年度は、コロナ禍の中で、学校応援団活動として、学習支援・安全安心支援・環境整備・クラブ活動支援を予定していましたが、学校からの要請を受けての学習支援と登下校通学路の見守り活動の安全安心支援の一部を実施することができました。

地域子ども応援団活動としての「子どもフェスティバル」や「育成会事業支援」「小学校区スポーツ大会」等は停止せざるを得ませんでした。しかし、ふれあい大東っ子塾や冬季休業日の書初め支援は、実施することができました。



今年、学習支援事業の中の「大東東小学校放課後パワーアップ教室」と地域の「ふれあい大東っ子塾」について、詳しく発表する予定でした。

放課後パワーアップ教室は、大東東小学校の3年生を対象にして、放課後の時間を利用して学習支援をしています。地域の方々や大学生とのふれあいに子どもも保護者も新鮮な気持ちで感想を寄せてくれています。



大東っ子塾は、地域会議のプロジェクトチームを中心に今年度から始まりました。3つの小学校(大東西小・大東東小・武蔵野小)の児童を対象にしています。



### 霞ヶ関北地区地域子どもサポート委員会

霞ヶ関北地区には、小学校2校と中学校1校があります。子どもサポート委員会は、委員と協力員、事務局合わせて36名です。学校応援ボランティアとPTAの方々で構成されています。

年間4回の委員会の会議を予定していましたが、コロナ禍で書面開催が続いています。令和元年度まで実施されていた学校応援団活動として、町探検の支援・ミシン学習の補助・学校ファーム支援・凧揚げ支援・全校遠足の支援・福祉体験等があります。また、中学生のふれあい体験講座では、15のブースで多くのボランティアが活躍しています。

地域の特色を生かした事業では、「子どもフェスティバル」を実施していました。毎年300名を超える参加者が来場しました。他に、レクリーダー講座や和の文化体験、ピオトープ保守活動、水辺の自然体験等々工夫を凝らしています。



今年度実施できたのが、ホテル飼育と鑑賞会です。霞ヶ関東小学校の体育館にテントを立てて、光を遮った中でホテルを鑑賞しました。

また、霞ヶ関北小学校で、家庭科のミシン学習支援も実施することができました。持久走の練習会も続けていきたいです。



子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」入選作品

※各部門とも、小学校低学年（小1～小3）、小学校高学年（小4～小6）、中学生に分けて審査しました。

① 作文部門

○ベスト見つけ賞（金賞）

（小学校低学年）

中央小3年  
佐野 ことは



「人とのつながり」

近所の方や登下校時に会う方に感謝する気持ちが書かれています。

（小学校高学年）

川越第一小5年  
薄木 歩実



「がんばれ菓子屋横丁」

友だちとよく行く「憧れの場所」である菓子屋横丁にエールを送っています。

○小江戸賞（銀賞）

川越小3年 長野 陸 仙波小5年 福島 琉迦

○子どもサポート賞（銅賞）

高階小6年 山崎 日向

○入賞

仙波小5年 板垣 智美 仙波小5年 田村 隆

② 絵画部門

○ベスト見つけ賞（金賞）



牛子小2年  
永元 詩音  
「南田島 足おどり」



泉小6年  
丸山 梨珠  
「時の鐘」



初雁中1年  
佐久間 晴太郎  
「カモのいる伊佐沼の景色」

○小江戸賞（銀賞）

大塚小1年 岡田 りの 大東東小6年 金杉 衣人 野田中2年 高柳 風歌

○子どもサポート賞（銅賞）

高階西小2年 横山 昂永 武蔵野小5年 加畑 凜奈 鯨井中2年 中里 杏

○入賞

大東東小1年 仲 希織 福原小4年 杉山 志歩 初雁中1年 森田 風花  
福原小1年 緒方 花成 霞ヶ関北小5年 川原田 藍子 鯨井中2年 新井 陽葉里

③ 新聞部門

○ベスト見つけ賞（金賞）



（小学校低学年）  
川越小 3年  
櫻井 杏樹  
「小えどみつけたい」

川越唐棧について、特徴や歴史を調べ、実際に触れました。



（小学校高学年）  
福原小6年  
鳴河 咲季  
「地図で見る昔と今の川越」

今も残る昔の川越を探しに実際に出かけて新聞にしました。

○小江戸賞（銀賞）

川越小1年 篠原由茉莉

○子どもサポート賞（銅賞）

霞ヶ関小3年 臼井 空

○入賞

川越第一小2年 田口 純 大東西小5年 三上 蒼介 川越第一中2年 宮田 深央  
大東西小2年 中村 愛奈夏 新宿小6年 中塚 柚希 野田中1年 印藤 音哉

霞ヶ関西小4年 印南 颯馬

川越西小6年 山口 颯太

子どもサポートコンクール

「小江戸見つけ隊」作品展が開催されました

2年ぶりに、子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」全作品展が、川越市立美術館市民ギャラリーとアートホールで、2月16日～20日に開催されました。

開催期間中、全応募作品768点が展示され、来場者も約1000名ありました。

アンケートでは、「自分の作品が美術館に展示してあってうれしかったです。」「どの作品も川越の特徴があり感動しました。」「子どもさんの感性豊かに描かれた絵などを見て、本当に心が癒された気持ちです。」等の感想をいただきました。今後も、子どもたちが地域の方々とのふれあいを通して川越や地域のすばらしさを感じながら成長してほしいと願います。

また、準備と片づけにご尽力いただいた展示部の皆様に感謝いたします。



川越市立美術館 1階 市民ギャラリー



2階 アートホール

